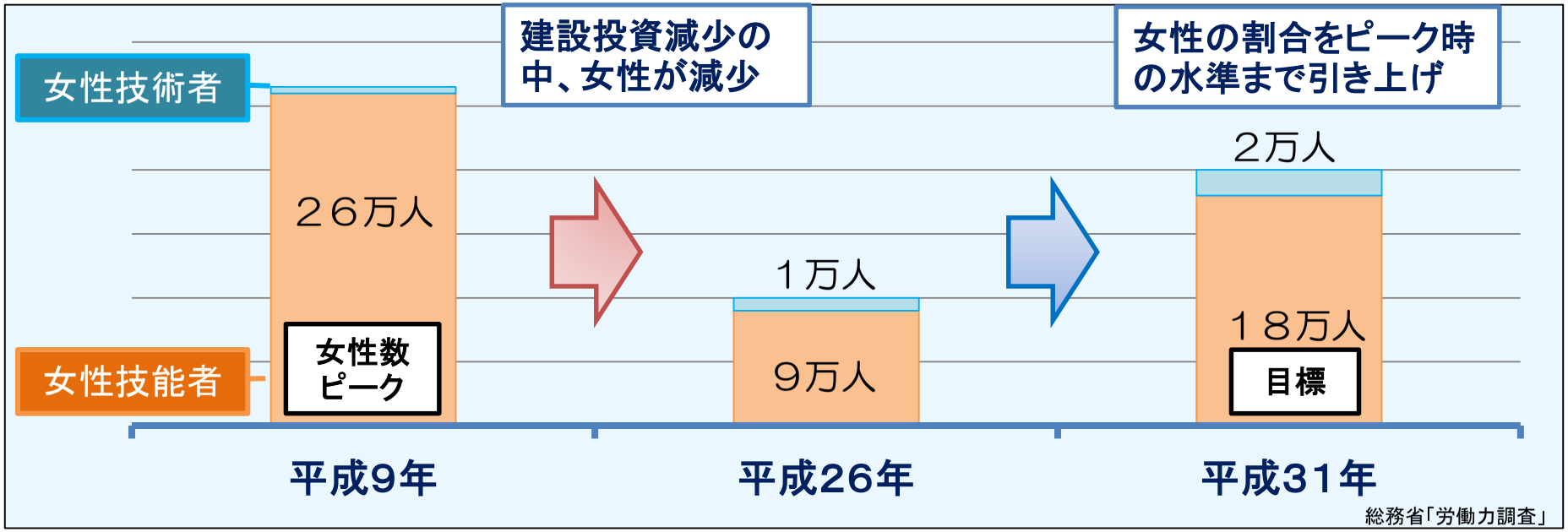
【別添２　記入様式】

「女性活躍加速のための重点方針 2015」該当箇所	
大項目	２．社会の課題解決を主導する女性の育成
中項目	（１）科学技術イノベーション立国を支える女性の理工系人材等の育成
小項目	①　理工系女性を一貫して支援するため、関係府省や経済界、学界、民間団体など産学官からなる支援体制「リコチャレ応援ネットワーク」（仮称）を構築する。 　初等中等教育段階からの女子生徒等及び親・教師に対する理工系選択のメリットに関する意識啓発、国内外の理工系女子ネットワークの促進、進学・就職情報支援、産業界で活躍する理工系女子を始めとしたロールモデルに対する表彰等を総合的に実施する。
該当施策名 （事業名）	建設業における女性活躍の推進
該当施策の背景・目的	建設業においては、従事者の高齢化や若年入職者の減少等により、将来の担い手の育成・確保が喫緊の課題となっている。こうした状況下、建設業での女性の活躍は、業界に新たな活力や刺激をもたらすほか、性別を問わずあらゆる世代に対して業界の魅力を高め、担い手育成・確保に向けた原動力となるような好循環が期待される。このため、女性の更なる活躍を国内人材育成・確保策の柱の一つに位置づけ、業界の全体の活性化と将来の担い手育成・確保を図る必要がある。 　昨年８月に官民共同で策定した「もっと女性が活躍できる行動計画」を受け、５年以内の女性倍増を目指し、官民挙げた様々な取組が実施されているところ。
該当施策の政策手段の分類	Ａ　法令・制度改正 Ｂ　税制改正要望 Ｃ　予算 27 年度予算：　50,000 千円 ※内数である場合はその旨記載。 28 年度要求方針：　新規　拡充　継続 ※該当するものに○をしてください。 Ｄ　機構定員要求 Ｅ　その他（具体的に：　　）
該当施策概要	「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」を踏まえ、官民が連携して女性技術者・技能者の５年以内の倍増を目指す。平成 28 年度予算要求においては、建設業の女性活躍に係る地域ネットワークでの先進的取組への支援を継続するほか、次世代女性リーダーの育成にかかる研修、女性技能者が働きやすい現場環境の整備を推進するモデル工事現場への支援、女性活躍に資する商品開発などに係る多業種横断的なプラットフォームの構築など多面的な施策の拡充を検討。予算要求の検討状況を踏まえつつ、所要の機構定員要求も検討。
問い合わせ先 　部局課	国土交通省 　土地・建設産業局　建設業課

女性技術者・技能者を5年で倍増　10万人 ⇒ 20万人



	以　前	直　近	将　来
女性技術者	平成10年頃から女性技術者の採用を本格化 （統計上把握可能なのは平成12年以降）	最近は女性技術者も増加 ※大手5社では新卒採用（技術者）の約1割が女性	女性技術者数を過去最高に
女性技能者	以前は今よりも多くの女性技能者が活躍（約6%）	建設投資急減の中、ピーク時の1／3に減少。（約3%）	女性技能者の割合を最高比率へ引き上げ(約6%)

女性の活躍が、更なる活躍を生む『好循環』へ

○ 建設業で活躍する女性技術者・技能者（”ドボジョ”,”けんせつ小町”）の「5年で倍増」を目指し、平成26年8月22日に、官民挙げた「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」を策定

○ 建設業における女性の更なる活躍の推進に向けて、官民一体となった取組をスタート

建設業に意欲を持ち、入職する女性を増やす

○業界団体が数値目標を設定 採用や登用を促進

業界挙げて女性の採用や登用を促進

※（一社）日本建設業連合会（日建連）が、行動計画に併せて、数値目標（会員企業は、5年で技術系女性社員の比率を倍増等）を発表

○小・中学校等、学校現場と連携したＰＲ

建設業の魅力、やりがいを知ってもらう情報発信

建設業で働き続ける

○女性が働きやすい現場をハード面から環境整備

現場のトイレや更衣室等、現場の労働環境の整備　（積算上で配慮）

○女性のための教育訓練の充実

富士教育訓練センターにおいて女性対象コースの開設　【H26.11】

同施設に女性用の宿泊施設を整備【H26年度に契約済】

女性の更なる活躍と向上

○女性技術者の登用を促すモデル工事の実施

直轄工事のモデル工事について、H26年度より全国各地で実施。【H27年度も継続実施（2件公告済）】

○活躍する女性を表彰

建設マスター等で女性を表彰【H26年度より女性枠を創設（H26.10.10に女性5人を表彰）】

情報発信

○女性向け情報ポータルサイトを創設

女性に役立つ情報を一元的に発信【H26.9.30 創設】

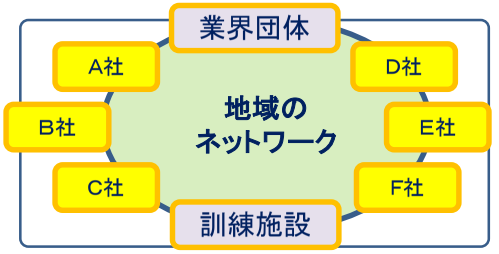
○愛称決定「けんせつ小町」

日建連が愛称を公募。「けんせつ小町」に決定。【H26.10.28 大臣へ報告】

全国に広げる

○女性の活躍に地域ぐるみで取り組む活動を支援 →全国へ展開

企業、団体、地方自治体等が、ネットワークで女性の活躍を支える活動を支援【平成27年度予算（50百万円）】



（H27. 6. 12現在）

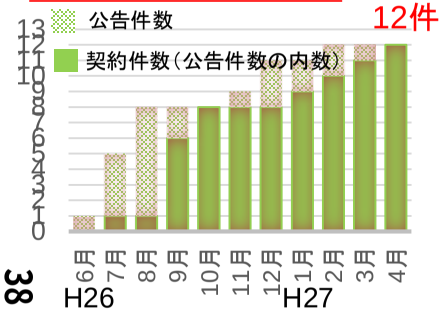
建設業における女性の更なる活躍に向けて

国土交通省

5年で女性倍増を目標として掲げた「もっと女性が活躍できる行動計画」策定（H26.8に官民共同で策定）を契機に、女性活躍の機運が高まっている

○モデル工事実施状況

全国においてモデル工事を着実に公告・実施
※H27.4.22現在で
12件公告、全件契約済



ーモデル工事の公告・契約件数ー

○女性応援ポータルサイト

H26.9末のポータルサイト「建設産業で働く女性がカッコいい」開設後、随時情報更新。
※H27.6末までのアクセス数
→ 約57,000件

毛利局長インタビュー
(10/29掲載)

H26建設マスター受賞
女性座談会(11/12掲載)

建設産業を支える女性たちに学生が100の質問
(3/24掲載)

女性活躍応援企業一覧
コンテンツ開設(4/3開設)
→36社を掲載

○なでしこ工事チームの活躍

H26.8.18の第1号登録以降各社がチームを立ち上げ、女性が働きやすい環境整備を実施。（日建連）
※H27.7.22現在で
45件登録、409人の女性が活躍中

外環大和田女子会

チームJIAI

○現場環境マニュアルの整備

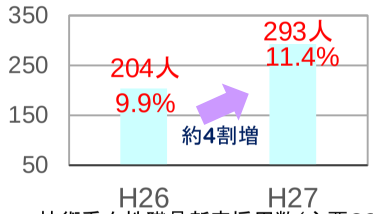
「『けんせつ小町』が働きやすい現場環境マニュアル」を策定（H27.4.13公表）（日建連）

現場環境改善の具体的施策をMUST（義務的措置）とBEST（望ましい取組）に分けて提示

（例）
・女性専用の仮設トイレ整備（MUST）
・時差出勤制度の導入（BEST）

○新卒技術女性採用数・割合の増加

日建連の主要会員企業33社におけるH27年度新卒採用数・割合の増加
※技術系女性採用者合計数（主要33社）
→ 昨年度比約4割増



技術系女性職員新卒採用数（主要33社）

今後は、更なる女性の活躍を目指し、官民一体となって具体的に現場を変えていくステージ

○実態調査、課題抽出、先進事例の公表

「建設産業人材確保・育成推進協議会（人材協）」のネットワークを活用し、建設業団体等を通じ、女性や経営者に幅広く実態調査を実施

「建設業女性活躍ケースブック」の作成・水平展開【今夏中目処】

女性が働きやすい現場環境の実践事例、ノウハウ、改善ポイントを紹介

女性に対応した工具の活用

フレックス朝礼の導入

調査結果の公表

女性就業人数、比率
産休・育休制度導入率

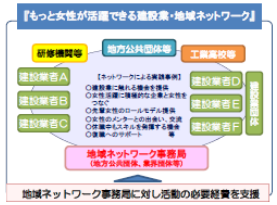
ヒアリング、課題の抽出

活躍にあたっての改善点の具体事例の収集

課題解決策を具体に検討

○地域での定着推進【平成２７年度予算事業】

地域ぐるみで女性活躍を推進する取組を全国に根付かせ、その裾野を広げるため、地域の建設業団体、地方公共団体、研修機関等が協働して行う活動を支援



※平成27年度予算「もっと女性が活躍できる建設業地域協働推進事業」イメージ
（全国10箇所程度の取組支援を予定）

○直轄工事での取組・検討を推進【随時】

・トイレや更衣室等の積算上の配慮についての検討継続
・モデル工事の継続実施・フォローアップ

○戦略的広報の実施【随時】

・国交省広報紙「国土交通」における発信【5月末】
・子供霞ヶ関見学デーでの女性活躍の発信【7月末】
・ポータルサイトの更なる充実　等

【別添２　記入様式】

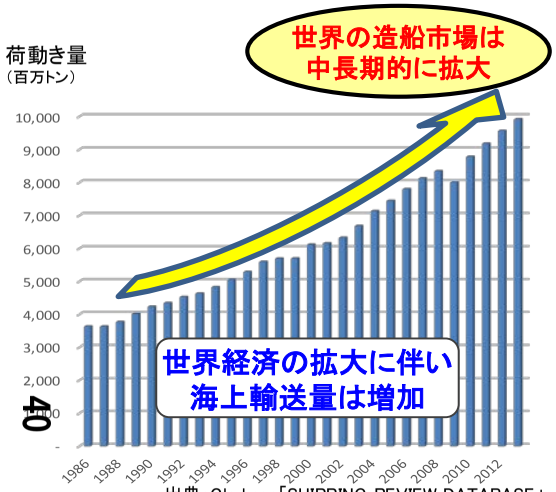
「女性活躍加速のための重点方針 2015」該当箇所	
大項目	２．社会の課題解決を主導する女性の育成
中項目	（１）科学技術イノベーション立国を支える女性の理工系人材等の育成
小項目	①　理工系女性を一貫して支援するため、関係府省や経済界、学界、民間団体など産学官からなる支援体制「リコチャレ応援ネットワーク」（仮称）を構築する。 初等中等教育段階からの女子生徒等及び親・教師に対する理工系選択のメリットに関する意識啓発、国内外の理工系女子ネットワークの促進、進学・就職情報支援、産業界で活躍する理工系女子を始めとしたロールモデルに対する表彰等を総合的に実施する。
該当施策名 （事業名）	地域の経済・雇用を支える造船業の担い手の確保・育成
該当施策の背景・目的	○我が国の造船業は、省エネ等の性能や品質に優れた船舶を建造・輸出し、裾野の広い労働集約型産業として地域の経済・雇用に貢献している重要な産業。中長期的な成長が見込まれる世界の造船市場において、その成長を我が国造船業の更なる発展に結びつけるためには、技術力の更なる向上と合わせて、それを支える技術者・技能者の確保・育成が極めて重要である。 ○造船業では、これまで女性の活躍は十分進んでいないが、女性が無理なく活躍できる作業や職種も多くあり、大きな潜在力として期待される女性の就業・活躍を促進するための取組みを推進する必要がある。
該当施策の政策手段の分類	Ａ　法令・制度改正 Ｂ　税制改正要望 Ｃ　予算 27 年度予算：　9,688 千円 ※内数である場合はその旨記載。 28 年度要求方針：　新規　拡充　継続 ※該当するものに○をしてください。 Ｄ　機構定員要求 Ｅ　その他（具体的に：　　）
該当施策概要	・造船業を目指す若者の拡大を図るため、女性を含む学生・生徒や教員が造船の「ものづくり」の魅力の理解を深めるためのインターンシップ等の地域の取組みへの支援 ・造船業の労働災害を減らすとともに、魅力向上を図るための、女性や未熟練者への配慮等を含む、造船業に特有の作業環境における効果的・持続的な労働安全対策の促進 ・男性中心の力仕事のイメージが強い造船業において、女性の就業・活躍の拡大を図るための、女性が就労しやすい現場環境づくりに向けた先駆的な取組みの促進
問い合わせ先 部局課	国土交通省 海事局船舶産業課

地域の経済・雇用を支える造船業の担い手の確保・育成（継続）

国土交通省

- 世界の造船市場の拡大を、我が国造船業及び地方経済・雇用の持続的な発展に結びつけるため、有能な人材の確保が不可欠。
- 大きな潜在力である「女性の力」の発揮のための取組みが重要。

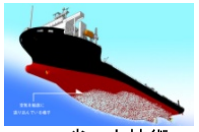
世界の造船市場の拡大



出典：Clarkson「SHIPPING REVIEW DATABASE」

新船型を開発する設計技術者

新形式LNG運搬船



省エネ技術（バブルによる抵抗削減）

イノベーションを支える**技術者（エンジニア）**の強化

世界の成長の取り込み

「ものづくり」を支える現場の**技能者**の確保

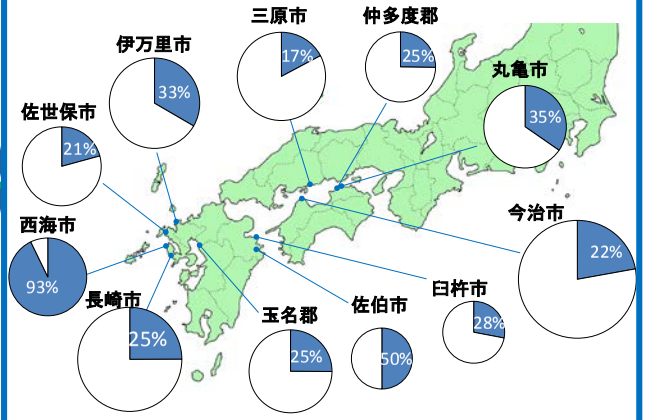
鉄板曲げ加工（ぎょう鉄）

溶接工

現場管理者

地域の経済の発展・雇用拡大

製造業全体に占める造船業の生産高の割合



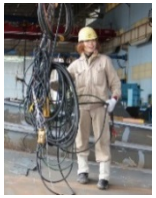
出典：製造業全体は、経済産業省「平成25年工業統計調査」
造船業は、国土交通省調べ

女性の参画・活躍の拡大による体質・体制強化

- 造船業では、女性が無理なく活躍できる作業や職種も多く、大きな潜在力として期待。

造船業が盛んな地域では、造船業への就業を希望する主婦層は4～5割

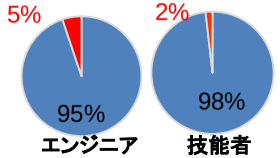
※広島、香川、愛媛、佐賀、長崎、熊本、大分における女性へのアンケート調査（2015年）による。

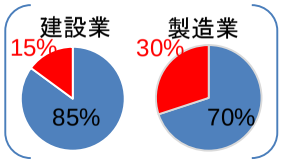


造船において活躍する女性

- 造船業では、これまで女性の活躍は十分に進んでいない。

造船業における女性の割合





出典：製造業、建設業は、「2014年度労働力調査」、造船業は国土交通省調べ

施策の内容

- ✓ 女性を含む学生・生徒や教員が造船の「ものづくり」の魅力の理解を深めるためのインターンシップ等の地域の取組の強化。
- ✓ 造船業の労働災害を減らすとともに、魅力向上を図るための、女性や未熟練者への配慮等を含む、造船業特有の作業環境における効果的・持続的な労働安全対策の推進。
- ✓ 造船業の男性中心の力仕事の強いイメージ払拭し、女性の就業・活躍拡大のための職場環境作りに向けた先駆的な取組みの促進。

【別添２　記入様式】

「女性活躍加速のための重点方針 2015」該当箇所	
大項目	２．社会の課題解決を主導する女性の育成
中項目	（1）科学技術イノベーション立国を支える女性の理工系人材等の育成
小項目	①　理工系女性を一貫して支援するため、関係府省や経済界、学界、民間団体など産学官からなる支援体制「リコチャレ応援ネットワーク」（仮称）を構築する。 　初等中等教育段階からの女子生徒等及び親・教師に対する理工系選択のメリットに関する意識啓発、国内外の理工系女子ネットワークの促進、進学・就職情報支援、産業界で活躍する理工系女子を始めとしたロールモデルに対する表彰等を総合的に実施する。
該当施策名 （事業名）	獣医療提供体制整備推進総合対策事業費のうち 獣医師就業支援対策事業
該当施策の背景・目的	近年、高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病が相次いで発生するとともに、畜産物の安全性に対する社会的関心が高まる中、家畜防疫及び畜産物の安全確保に重要な役割を担う獣医師に対するニーズと、その技術水準の向上に対する期待はますます高くなっている。 　そのような中、女性獣医師は 20～30 歳代で獣医師の約半数を占めるとともに、獣医学生の約半数も女性であり、今後も女性獣医師の増加が見込まれる状況にあるが、出産等を理由に離職する女性獣医師が多い。そのため、産業動物分野において女性獣医師が生涯を通じてその能力を発揮できるよう、生活スタイルに合う形での職場への復帰や再就職向けたスキルアップ等の支援対策に取り組む必要がある。
該当施策の政策手段の分類	Ａ　法令・制度改正 Ｂ　税制改正要望 Ⓒ予算 27 年度予算：獣医療提供体制整備推進総合事業費のうち、獣医師就業支援対策事業　8,500 千円 28 年度要求方針：　新規　　拡充　　継続　　(調整中) ※該当するものに○をしてください。 Ｄ　機構定員要求 Ｅ　その他（具体的に：　　）
該当施策概要	畜産現場において家畜診療や家畜衛生を担う産業動物獣医師の育成と確保に向け、獣医女子学生を対象とした女性獣医師によるセミナーや職場体験を実施するとともに、女性獣医師の職場復帰・再就職を支援するための研修会や雇用者向けの女性獣医師の職場環境を整備するための講習会を実施。
問い合わせ先 　部局課	農林水産省 消費・安全局畜水産安全管理課

➢ 女性獣医師が生涯を通じて、能力を十分発揮できる環境作りが大切

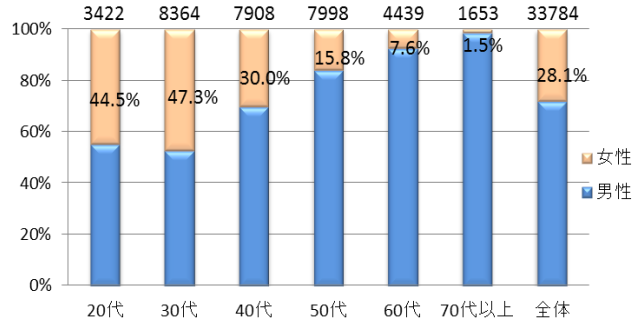
➢ 獣医師の職域・地域偏在の解消に寄与し、地域の産業動物獣医師の確保にも貢献

現　状

働く女性獣医師は、20～30歳代で獣医師の約半数近く

獣医学生の約半数は女性であり、今後も女性獣医師が増加

獣医事に従事する獣医師の年代別男女比



【農林水産省調べ（H24年12月末現在）】

課　題

○　結婚や出産、子育てで離職する者

○　長期離職による技術力への不安等により、再就職をためらう者

女性獣医師の約7%が無職

年代別(20～50歳代)の獣医師数

	届出者総数		無職		
		うち女性		うち女性	うち男性
20代	3,587	1,630	151	96	55
30代	8,809	4,319	392	328	64
40代	8,176	2,593	192	169	23
50代	8,204	1,372	127	83	44
合計	28,776	9,914	862	676	186

【農林水産省調べ（H24年12月末現在）】

【日本再興戦略 － JAPAN is BACK－ 】

「職場復帰・再就職支援」、「女性役員・管理職の増加」等により、女性が輝く日本を作るための政策を実施

【別添２　記入様式】

「女性活躍加速のための重点方針 2015」該当箇所	
大項目	２．社会の課題解決を主導する女性の育成
中項目	（１）科学技術イノベーション立国を支える女性の理工系人材等の育成
小項目	①　理工系女性を一貫して支援するため、関係府省や経済界、学界、民間団体など産学官からなる支援体制「リコチャレ応援ネットワーク」（仮称）を構築する。 初等中等教育段階からの女子生徒等及び親・教師に対する理工系選択のメリットに関する意識啓発、国内外の理工系女子ネットワークの促進、進学・就職情報支援、産業界で活躍する理工系女子を始めとしたロールモデルに対する表彰等を総合的に実施する。
該当施策名 （事業名）	理系女性活躍促進支援事業
該当施策の背景・目的	産業界で活躍する理系女性が少ないが、主な原因の一つに、女性は、男性と比較して、バイオ系などの産業界のニーズの少ない分野を選択する傾向が強いことが挙げられる。この課題を解消し、理系女性の活躍を促進するため、理系女性自身が身につけるべきスキルの見える化を行う。
該当施策の政策手段の分類	Ａ 法令・制度改正 Ｂ 税制改正要望 Ｃ 予算 27 年度予算：　　千円 ※内数である場合はその旨記載。 28 年度要求方針：　新規　　拡充　　継続 ※該当するものに〇をしてください。 Ｄ 機構定員要求 Ｅ その他（具体的に：　　）
該当施策概要	理系女性自身が持っているスキルと産業界が求めるスキルの見える化を行うことにより、女性自身がどのようなスキルを身につければ良いか把握できるような仕組みを構築する。
問い合わせ先 部局課	経済産業省 産業技術環境局大学連携推進室